

主催：(一社) イーストとくしま観光推進機構
共催：徳島大学、徳島県

受講
無料



徳島大学の教室でのリアル受講

いずれかを自由に選べます



Zoomを使ったオンライン受講

稼ぐ観光地域づくりに

観光コーディネーター養成講座

観光による地域創生を目的とし、日本の観光業界のトップランナーや地域で活躍するプレイヤーを講師に迎え、最先端の観光地域づくりの考え方や、先進地域の成功事例などを通じて新たな観光コンテンツやサービス等を造成する“観光”を担う人材の育成・発掘する講座です。

11/18(月) 18:30~20:00

「観光業の フードダイバーシティ」

フードダイバーシティ(株) 代表取締役 守護 彰浩

千葉大学卒業後に世界一周を経験。楽天(株)での5年間の勤務を経て、2014年9月に同社を設立。「食の多様性」をコンセプトに、アレルギー・ベジタリアン・ヴィーガン・ハラール・コーシャ・グルテンフリーなどの対応に向けた研修・セミナーを自治体・行政・企業向けに多数開催。2020年11月には、史上最年少で国の政策会議に招へいされ、総理大臣へ直接政策提言を行った。2023年には観光庁の食の専門家にも選出され、G7の食事監修なども担当。流通経済大学非常勤講師。



11/25(月) 18:30~20:00

「世界が目にする日本の アドベンチャーツーリズム」

(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会理事 山下 真輝

(株)JTB総合研究所 主席研究員。JTBグループが全社で推進する観光を基軸とした地域活性化事業である「地域交流プロジェクト」を推進するべく、全社戦略の策定や人材育成に取組み、2018年4月より現職。内閣官房地域活性化伝道師として全国各地の観光振興のアドバイスを行い、行政における観光・地方創生関連政策の各種委員を務める。2019年設立された(一社)日本アドベンチャーツーリズム協議会では、理事として全国各地でアドベンチャーツーリズムに関するアドバイザー、商品開発、人材育成などに取組んでいる。



12/2(月) 18:30~20:00

「観光地域経営のあり方」

JTIC:SWISS 代表 山田 桂一郎

世界各地の有名観光・リゾート地におけるマーケティングとブランディングの経験を活かし、地域再生・活性化のコンサルタントとして地域振興に関わる様々な事業を成功に導く。2005年、内閣府・国土交通省(観光庁)・農林水産省から観光カリスマとして認定。内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房クールジャパン地域プロデューサー、北海道大学客員教授、和歌山大学客員教授、NewsPicksプロピッカー等



12/9(月) 18:30~20:00 「逆転の発想で地域の困りごとを地域の宝に変えるコツ」

(公社)とやま観光推進機構 観光地域づくりマネージャー 吉田 秀政

2011年、中国地方有数の過疎地で、住民の困りごとを都市部住民・外国人の希少な体験価値に変える取組みが「逆転の発想」であるとして注目される。2016年、鹿児島県内での「住民本位のDX」(教育、小児・産婦人医療相談等)が先駆的であるとして注目される。2018年、福島市DMOの「最高戦略責任者(CSO)」に就任。サーキュラーエコノミー概念を用いた規格外果実の付加価値化エコシステムが、持続可能な地域イノベーションの好例であるとして注目される。この間、国立大学法人徳島大学准教授等を歴任した。



12/16(月) 18:30~20:00

「地域文化の伝承と 観光コンテンツ」

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷 館長 佐藤 憲治

1961年徳島県生まれ。1985年上智大学外国語学部を卒業し徳島県庁に入庁。長年にわたり文化行政を担当。2003年にNPO法人阿波農村舞台の会の設立に携わり、県内に多数残る農村舞台の活用を図るなど、公私ともに文化振興に取り組んできた。2014年に徳島県庁を早期退職後、阿波人形浄瑠璃の拠点施設「徳島県立阿波十郎兵衛屋敷」を運営しながら徳島の文化・観光振興に取り組んでいる。



12/23(月) 18:30~20:00

「クールな田舎をプロデュース」

~地域の「ありのまま」で世界を魅了する~
株式会社美ら地球(ちゅらぼし) CEO 山田 拓

自社事業イナカを求める外国人向けワンストップ・ソリューションSATOYAMA EXPERIENCEのプロデュースに加え、地方部各地における地域資源を活用したインバウンド・ツーリズム関連を中心とした多くの事業開発に従事。国内外の自然フィールドをこよなく愛し、トレッキング、バックカントリー、自転車旅などを趣味とする。内閣官房地域活性化伝道師。(一社)山陰インバウンド機構 山陰DMOアドバイザー。



1/14(火) 18:30~20:00

「観光地の発展と その持続可能について」

広島大学総合科学部 教授 フンク カロリン

フライブルク市(ドイツ)出身。フライブルク大学地学部人文地理研究課博士獲得。松山大学などの教員を経て、1998年より広島大学で地理学と観光学を教えている。学部教育を一貫して英語で行う国際共創学科(総合科学部)の立ち上げに積極的に関わり、2018年-2021年と、2024年以降その学科長を務める。専門は観光地理学で、特に持続可能な観光、沿岸域観光地、日本における外国人旅行者に注目し、瀬戸内海をはじめ日本の島観光の研究を続けている。



- ・各回とも講義開始10分前より入室してください。
- ・各回、講義60分 質疑応答30分を予定しております。
- ・受講用のZoomURLは、各回開催までにお送りします。
- ・諸事情により講師及び日程が変更になる場合もございます。

お申込み

イーストとくしまDMOのWebサイト又は右のQRコードを読み取り、Webフォームからお申し込みください。(申込締切は開催日前週の木曜日17時まで)

イーストとくしま



お問合せ

一般社団法人イーストとくしま観光推進機構
TEL: 088-678-2811 FAX: 088-678-2877
E-mail: info@east-tokushima.jp